

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 コベルプラス神宮前教室

公表日 2026年1月15日

利用児童数 37

回収数 35

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|---|--|---|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 32 | 3 | | | ・広くて動きやすいスペースだと思います。 ・グループレッスンでも1人のスペースが確保されています。 | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 34 | 1 | | | ・しっかり見守ってもらえていると思います。 ・補助の先生もいて安全と安心です。 | ご意見をいただきありがとうございます。日々の専門性を高めながら療育を行ってまいります。 |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 31 | 4 | | | ・お部屋の名前がわかりやすく覚えやすいようです。 ・階段がなく、バリアフリーとは言えないです。 ・建物にエレベーターがあるとありがたいです。 | 階段につきましては、構造上立て直しが難しく、必要に応じて職員等が階段下で安全面に配慮しながらお迎えに伺ってまいります。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 34 | 1 | | | ・いつも清潔でありたいです。 | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 34 | 1 | | | ・よく理解をしてもらっています。 ・得意がどんどん伸びています。 | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 4 | 1 | | | ・しっかり合った支援になっています。 ・「得意」と「苦手」の両面をアプローチしてもらっています。 | |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 31 | 4 | | | ・何度か話をする時間を設けられていて、理解してもらい本人にあった個別支援計画を作成してもらっています。 | |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 35 | | | | ・具体的に示されていて、とても分かりやすいです。 | |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 34 | 1 | | | ・個別によく考えられた支援をもらっています。 | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 31 | 4 | | | ・同じ内容（繰り返し）変わる内容のバランスがすごく上手に組み立てられていてありがたいです。 | |
| 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。 | 3 | 7 | 10 | 15 | ・必要の場になっていませんが、何かあればお願いしたいです。 ・本人の拒否 ・小学校との連携があると嬉しいです。 | 保護者様のご要望に応じて、他施設と情報共有を図ってまいります。 | |
| 保 護 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 35 | | | | | |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 35 | | | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 15 | 9 | 6 | 5 | ・細かいところまで相談支援をもらっています。 ・子どもの療育中に親同士話ができたらしいです。 | コミュトレやコミュトレ+の時間帯でペアトレ等開催できるよう考慮してまいります。 |
| | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 31 | 4 | | | ・よく理解をもらっています。 ・毎回「最近の様子」等を聞いてもらっています。 ・情報共有をしてくださっていると思います。 | より一層職員間で、共有を図ってまいります。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 28 | 6 | | 1 | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|----|----|--|--|
| 者への説明等 | 17 | 事業所の職員から共感的に支援がされていると思いますか。 | 32 | 3 | | | ・よく支援していただいています。 | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 4 | 9 | 10 | 12 | ・兄弟で参加できるものがあつたら嬉しいです。 | 兄弟と一緒にコミュトレやコミュトレ+に参加して頂けるよう工夫を行ってまいります。 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 31 | 3 | 1 | | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 33 | 2 | | | ・毎回しっかり情報共有してもらえています。 ・HUG、LINEを通じての共有もされている。 | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 31 | 3 | | 1 | ・活動報告、連絡、ホームページでしっかり配信されています。 ・SNSをよく知らないです。 | 定期的に発信を行っている事の周知を、保護者様に行ってまいります。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 33 | | | 2 | ・ホームページのパスワード設定がしっかりなされています。 | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 25 | 4 | | 6 | ・最初しっかりと説明してもらいました。 ・訓練に参加できる機会があれば参加したいです。 | 今後もいっかかりと説明をさせていただきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 15 | 8 | 1 | 11 | | 年間を通して最低1回は参加して頂ける機会を設けてまいります。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 28 | 4 | | 3 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 24 | 6 | | 5 | ・未発生 | 該当なし。(保護者同伴) |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 35 | | | | ・すぐく安心して通えています。 | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 31 | 4 | | | ・コミュトレを楽しみにしています。もっと増えたら良いと思います。 ・「けんちゃんの日本一周」の歌で日本の都道府県を県庁所在地を覚えしました。CDが売っていただけると嬉しいです。 ・毎日すぐく楽しみにしています。 ・時々お友だちのご機嫌が崩れた時に「待たされる」という感情をもってしまいます。 | お子様を待たせることなく、療育が進められるよう配慮し、お子様に集中して取り組める環境を整えてまいります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 33 | 2 | | | ・ヨガだけでなく、運動をもう少し取り入れてほしい。 ・遠いこと以外全て満足しています。 ・大満足です。 ・レベルの合わない子とのレッスンだと萎縮して答えられない時がある。 | 今後とも、一人一人に向き合った支援に職員一同、努めてまいります。 |